

事 務 連 絡
平成28年10月7日

各検疫所 御中

医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部
監視安全課輸入食品安全対策室

「A. O. A. C. (OMA) の認証を受けた簡易測定装置による試験法」について

今般、平成28年3月31日付け生食輸発0331第3号（最終改正：平成28年10月7日付け生食輸発1007第1号）により、リステリア・モノサイトゲネス及びサルモネラ属菌に係るモニタリング検査において、検査にかかる時間の短縮のため、簡易測定装置（キット）を用いて陰性の判定を行っても差し支えないこととしたところです。分析可能な食品群、機器の性能や精度等を検討した結果、下記の簡易測定装置（キット）を採用することとしましたので、詳細と検査の流れについてお知らせします。今後、機器の性能や精度等を検討した結果、新たな簡易測定装置（キット）の採用や変更を行うことがありますのでご承知おきください。

なお、当該キットによる検査の開始時期については、別途お知らせします。また、検査の対象については添加回収試験等を実施し、良好な結果を得られた食品群とし、輸入食品監視支援システムに掲載しますので参照ください。

記

1. 簡易測定装置（キット）について

名称：3M™病原菌自動検出システム（3M社）

分析法原理：DNA等温増幅(LAMP)＋生物発光検出

第三者認証：A. O. A. C. (OMA) 認証取得

（国際的に広く認められている試験法との比較による検証が複数の機関で実施されていることが確認されている試験法）

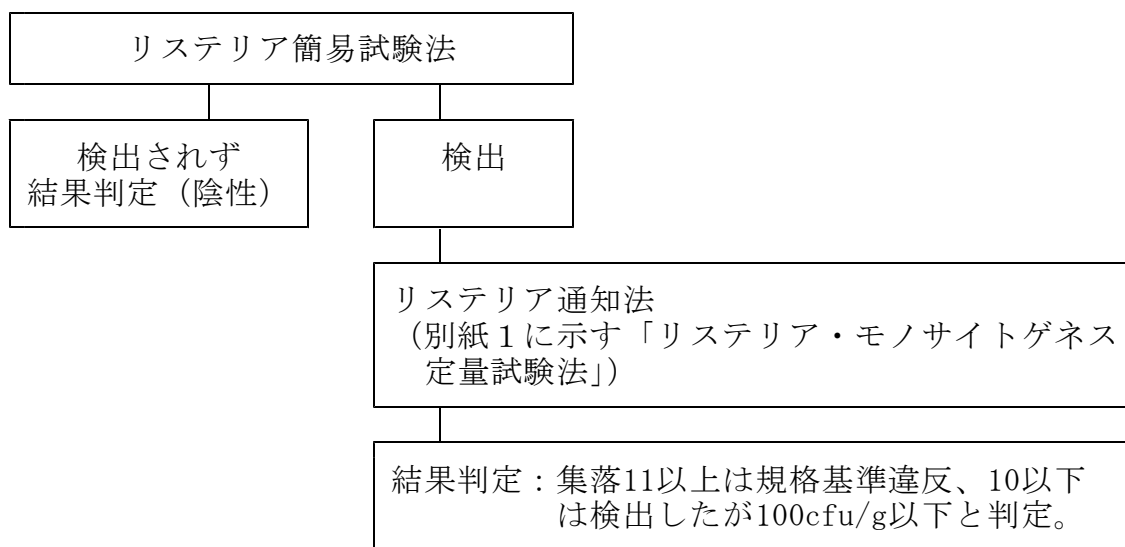
結果判明最短日数：

リステリア・モノサイトゲネス：2日

サルモネラ属菌：2日

2. 簡易測定装置（キット）を用いた検査の流れについて

リステリア・モノサイトゲネスの検査フロー



サルモネラ属菌の検査フロー

